

非公式文書

J A F 公認 国内競技 2012年J A F全日本ラリー選手権第9戦

J A F 公認 準国内競技 2012年JAF中部・近畿ラリー選手権第6戦・2012年JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ第3戦

新城ラリー2012 ラリーガイド

(※ 本書は、公式文書ではありませんので最終的には、必ず新城ラリー2012特別規則書をご確認ください)

全日本ラリー選手権の方はこちら	中部・近畿ラリー選手権の方はこちら
参加にあたり関係者は必ず下記の規定はお読みください 次の URL よりダウンロードできます。 http://www32.atwiki.jp/rally/pages/37.html <ul style="list-style-type: none">● 2012 国内競技車両規則 第2編 ラリー車両規定● 公認車両一覧● 登録車両一覧● 2012 年日本ラリー選手権規定● 2012 全日本ラリー選手権統一規則● 国内競技規則 付則:スペシャルステージラリー開催規定	参加にあたり関係者は必ず下記の規定はお読みください 次の URL よりダウンロードできます。 http://www32.atwiki.jp/rally/pages/37.html <ul style="list-style-type: none">● 2012 国内競技車両規則 第2編 ラリー車両規定● 公認車両一覧● 登録車両一覧● 2012 年日本ラリー選手権規定● 国内競技規則 付則:スペシャルステージラリー開催規定● 2012 年 JMRC ラリーシリーズ共通規則● 2012 年 JMRC ラリーシリーズ規定
目次	目次
1. プログラム(スケジュール) 2	1. プログラム(スケジュール) 2
2. 競技会の名称 3	2. 競技会の名称 3
3. 競技の格式 3	3. 競技の格式 3
4. 競技種目 3	4. 競技種目 3
5. 開催日程および開催場所 3	5. 開催日程および開催場所 3
6. 競技会本部(HQ) 3	6. 競技会本部(HQ) 3
7. コース概要 3	7. コース概要 3
8. オーガナイザー 3	8. オーガナイザー 3
9. 組織 3	9. 組織 3
10. 参加申込受付期間 4	10. 参加申込受付期間 4
11. クラス区分 4	11. クラス区分 4
12. 参加申込および問合せ先(大会事務局) . . 4	12. 参加申込および問合せ先(大会事務局) . . 4
13. 保険 6	13. 保険 6
14. 参加台数および参加受理 6	14. 参加台数および参加受理 6
15. 賞典 6	15. 賞典 6
16. 音量規制 6	16. 参加車両 6
17. タイヤ 7	17. 参加資格 7
18. レッキの実施方法 7	18. レッキの実施方法 7
19. セレモニアルスタート 7	19. セレモニアルスタート 7
20. タイムコントロール 8	20. タイムコントロール 8
21. スペシャルステージ 8	21. スペシャルステージ 8
22. 整備作業 8	22. 整備作業 8
23. リスタート 8	23. JMRC中部ラリー互助会 《規約》 . . . 8 JMRC中部ラリー互助会申込書記載例

1. プログラム (スケジュール)			1. プログラム (スケジュール)		
項目	日時	場所	項目	日時	場所
2012年9月2日(日)			2012年9月2日(日)		
参加申込開始	9:00	大会事務局	参加申込開始	9:00	大会事務局
2012年10月2日(火)			2012年10月16日(火)		
参加申込締切	17:00	大会事務局	参加申込締切	17:00	大会事務局
2012年11月2日(金)			2012年11月2日(金)		
サービスオープン	6:00	桜淵公園	サービスオープン	6:00	桜淵公園
リレーHQ開設	8:00	青年の家	リレーHQ開設	8:00	青年の家
公式掲示板設置	8:00	青年の家(HQ)	公式掲示板設置	8:00	青年の家(HQ)
ロードブックの発行	8:30~17:30	青年の家(HQ)	ロードブックの発行	12:00~17:30	青年の家(HQ)
レッキ受付	8:30~ 9:30	青年の家(HQ)	レッキ受付	12:00~13:00	青年の家(HQ)
レッキ	9:00~14:00(予定)	コース	レッキ	13:00~16:00(予定)	コース
サービス受付	9:30~17:30	青年の家(HQ)	サービス受付	9:30~17:30	青年の家(HQ)
参加確認(HQ)	14:30~15:30	青年の家(HQ)	参加確認(HQ)	16:30~17:30	青年の家(HQ)
公式車両検査	15:00~18:00	青年の家駐車場	公式車両検査	17:00~19:00	青年の家駐車場
メディア受付 (ハートメディアのみ)	17:30~18:30	青年の家(HQ)	リレーHQ閉設	21:30	青年の家
メディアフリーフィング (ハートメディアのみ)	18:30~19:00	青年の家(3F)	2012年11月3日(土)		
第1回審査委員会	18:30~	青年の家(2F)	リレーHQ開設	6:30	青年の家
DAY1スタートリスト公示	20:30	公式掲示板	第1回審査委員会	7:30~	青年の家(2F)
リレーHQ閉設	21:30	青年の家	DAY1スタートリスト公示	8:00	公式掲示板
2012年11月3日(土)			開会式	8:30~ 9:00	桜淵公園
リレーHQ開設	6:30	青年の家	ドライブーズフリーフィング	9:00~ 9:30	桜淵公園
メディア受付 (クレデンシャルメディア)	7:30~ 8:00	青年の家(HQ)	DAY1スタート (セレモニアルスタート)	11:00~ (予定)	桜淵公園
共同記者会見	8:10~ 8:25	桜淵公園	リレーフィニッシュ	16:20頃~ (予定)	桜淵公園
開会式	8:30~ 9:00	桜淵公園	暫定結果発表	17:15 (予定)	公式掲示板
ドライブーズフリーフィング	9:00~ 9:30	桜淵公園	表彰式	17:45 (予定)	桜淵公園
DAY1スタート (セレモニアルスタート)	10:00~	桜淵公園	公式掲示板閉設	20:30	青年の家(HQ)
リスタート申請締切	18:00	青年の家(HQ)	リレーHQ閉設	20:30	青年の家
オーバーナイトパルクフェルメ	16:20~ (予定)	パルクフェルメ			
DAY2スタートリスト公示	19:30 (予定)	公式掲示板			
リレーHQ閉設	20:30	青年の家			
2012年11月4日(日)					
リレーHQ開設	5:00	青年の家			
リスタート再車検	6:15~ 6:45	青年の家駐車場			
DAY2スタート	7:40	青年の家駐車場			
リレーフィニッシュ (暫定表彰式)	13:18 (予定)	桜淵公園			
暫定結果発表	15:15 (予定)	公式掲示板			
正式結果発表	15:45 (予定)	公式掲示板			
公式掲示板閉設	17:00	青年の家(HQ)			
リレーHQ閉設	17:00	青年の家			

<p>2. 競技会の名称 2012年JAF全日本ラリー選手権第9戦 新城ラリー2012</p>	<p>2. 競技会の名称 2012年JAF中部・近畿ラリー選手権第6戦 2012年JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ第3戦 新城ラリー2012</p>
<p>3. 競技の格式 JAF公認国内格式</p>	<p>3. 競技の格式 JAF公認準国内格式</p>
<p>4. 競技種目 ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリーロードセクションにスペシャルステージが含まれる。</p>	<p>4. 競技種目 ←</p>
<p>5. 開催日程および開催場所 開催日程：2012年11月2日～4日の3日間 開催場所：愛知県新城市 ラリースタート：愛知県新城市庭野 桜淵公園 ラリーフィニッシュ：愛知県新城市庭野 桜淵公園</p>	<p>5. 開催日程および開催場所 開催日程：2012年11月2日～3日の2日間 開催場所：← ラリースタート：← ラリーフィニッシュ：←</p>
<p>6. 競技会本部（HQ） 所在地：愛知県新城市庭野字岩本8番地 名称：新城市青年の家</p>	<p>6. 競技会本部（HQ） ←</p>
<p>7. コース概要 スペシャルステージ路面の種別：舗装路面 総走行距離：222.92km（予定） スペシャルステージの総距離：77.61km（予定） スペシャルステージの数：11 セクションの数：4 デイの数：2</p>	<p>7. コース概要 スペシャルステージ路面の種別：舗装路面 総走行距離：126.68km（予定） スペシャルステージの総距離：49.09km（予定） スペシャルステージの数：5 セクションの数：2 デイの数：1 (全日本ラリー選手権のDAY1と同じです)</p>
<p>8. オーガナイザー 名称：モンカロ・オート・スポーツ・クラブ（JAF加盟クラブ No.23011） 代表者：勝田 照夫</p>	<p>8. オーガナイザー ←</p>
<p>9. 組織</p> <p>1. 大会役員 大会名誉会長 大村 秀章（愛知県知事） 大会会長 穂積 亮次（新城市長） 大会副会長 本多 克弘（新城市商工会会長）</p> <p>2. 組織委員会 組織委員長 勝田 照夫（MASC） 組織委員 米谷 展生（MASC） 組織委員 船木 一祥（MASC）</p> <p>3. 競技会審査委員会 審査委員長 木全 巖（JAF派遣） 審査委員 竹道 雄康（JAF派遣） 審査委員 小牧 靖昌（組織委員会任命）</p>	<p>9. 組織</p> <p>1. 大会役員 ←</p> <p>2. 組織委員会 ←</p> <p>3. 競技会審査委員会 審査委員長 柳原 勝巳（RTN） 審査委員 梅津 祐実（OECU-AC）</p>

<p>4. 競技役員</p> <p>競技長 米谷 展生 (MASC)</p> <p>副競技長 長坂 眞澄 (MASC)</p> <p>コース委員長 長坂 眞澄 (MASC)</p> <p>副コース委員長 大倉 聡 (MASC)</p> <p>計時委員長 嶋田 創 (MASC)</p> <p>副計時委員長 村田 正成 (MASC)</p> <p>技術委員長 高木 大輔 (MASC)</p> <p>副技術委員長 船木 淳史 (MASC)</p> <p>救急委員長 杉山 智之 (MASC)</p> <p>(JMRC中部認定救急安全委員)</p> <p>医師団長 北村 伸二 (MASC) (整形外科医)</p> <p>事務局長 船木 一祥 (MASC)</p> <p>副事務局長 田中 潤 (MASC)</p> <p>5. コンペティター・リレーション・オフィサー</p> <p>CRO 丸山 尚人 (MSCC)</p>	<p>4. 競技役員</p> <p>競技長 浦 雅史 (MASC)</p> <p>コース委員長 船木佐知子 (MASC)</p> <p>計時委員長 村田 正成 (MASC)</p> <p>技術委員長 藤井 國廣 (MASC)</p> <p>救急委員長 杉山 智之 (MASC)</p> <p>(JMRC中部認定救急安全委員)</p> <p>医師団長 北村 伸二 (MASC) (整形外科医)</p> <p>事務局長 鮫島 大湖 (MASC)</p> <p>5. コンペティター・リレーション・オフィサー</p> <p>CRO 藤田 洋文 (SYMPHONY)</p>
<p>10. 参加申込受付期間</p> <p>1. 受付開始</p> <p>2012年 9月 2日 (日) 9:00</p> <p>2. 受付締切</p> <p>2012年10月 2日 (火) 17:00</p>	<p>10. 参加申込受付期間</p> <p>1. 参加申込の受付開始</p> <p>2012年 9月 2日 (日) 9:00</p> <p>2. 参加申込の締切日時</p> <p>2012年10月16日 (火) 17:00</p> <p>(シロキヤラリー終了後の2日後が締切です)</p>
<p>11. クラス区分</p> <p>JN-4クラス: 排気量 3000cc 超の RN, RJ 車両</p> <p>JN-3クラス: 排気量 1500cc 超え 3000cc 以下の RN, RJ 車両</p> <p>JN-2クラス: 排気量 1400cc 超え 1500cc 以下の 2WD RN, RJ, RF 車両</p> <p>JN-1クラス: 排気量 1400cc 以下の RN, RJ, RF 車両</p> <p>OP-1クラス: 排気量 3,000cc 以下の車両 (RN, RJ, RF, RB)</p> <p>OP-2クラス: 排気量 3,000cc 超の車両 (RN, RJ, RF, RB)</p> <p>プロトタイプクラス: プロトタイプ材のツメクとする。</p> <p>過給機付エンジンは、1.7の係数を掛けるものとする</p>	<p>11. クラス区分</p> <p>DE-4クラス: 排気量 3000cc 超の RN, RJ, RF 車両</p> <p>DE-3クラス: 排気量 1500cc 超え 3000cc 以下の RN, RJ, RF 車両</p> <p>DE-2クラス: 排気量 1500cc 以下の RN, RJ, RF 車両</p> <p>DE-0Pクラス: 排気量によるクラス区分なし (RN, RJ, RF, RB)</p> <p>S タイヤ装着可能</p> <p>過給機付エンジンは、1.7の係数を掛けるものとする</p>
<p>12. 参加申込および問合せ先 (大会事務局)</p> <p>1. 参加申込先</p> <p>〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池 20-1</p> <p>株式会社ラック内 MASC 事務局</p> <p>TEL:0561-63-0101 FAX:0561-63-3535</p> <p>2. 問い合わせ先</p> <p>組織委員 米谷 展生 (MASC)</p> <p>TEL:080-4302-3928 e-mail:masc_bc@nifty.com</p> <p>3. 提出書類</p> <p>1. 参加申込書 (メール送信に協力ください)</p> <p>2. 車両申告書 (メール送信に協力ください)</p>	<p>12. 参加申込および問合せ先 (大会事務局)</p> <p>1. 参加申込先</p> <p>←</p> <p>2. 問い合わせ先</p> <p>←</p> <p>3. 提出書類</p>

<p>3. サービス申込書（メール送信に協力ください/ 他チームとの合同サービスの場合、相手先を明記のこと）</p> <p>4. レッキ参加登録書</p> <p>5. ラリー競技に有効な自動車保険（任意保険）証券 の写し（保険の加入条件がわかるもの）</p> <p>6. 参加車両の自動車検査証の写し</p> <p>7. 誓約書</p> <p>8. 振込明細書または振込領収書の写し</p> <p>9. 費用計算書</p> <p>10. プロフィール申告書（データ送信）</p> <p>11. クルー顔写真（データ送信）</p> <p>12. 参加車両写真（データ送信）</p> <p>所定の用紙に必要事項を記入し、それぞれ署名捺印の 上、必要な参加料を添えて参加受付期間内に上記まで申 し込むこと。</p> <p>なお、上記1.～3.については、原本を郵送の上、P D Fデータを masc_bc@nifty.com へ送信してくださ い。（仮申込みも可、出来るだけ早く送ってください） また上記10.～12.については、下記サイトからデ ータを送信して下さい。</p> <p>【ドライバー】 http://ws.formzu.net/fgen/S94582560/ 【コ・ドライバー】 http://ws.formzu.net/fgen/S69980313/ 【参加車両】 http://ws.formzu.net/fgen/S61636786/</p> <p>4. 参加料</p> <p>全日本選手権クラス 135,000円（競技車両1台につき）</p> <p>選手権外の各クラス 85,000円（競技車両1台につき）</p> <p>レッキ費用 15,000円（競技車両1台につき）</p> <p>サービス登録パック 15,000円</p> <p>追加サービス車両登録 10,000円（サービス車両1台につき）</p> <p>追加サービス員登録 3,000円（サービス員1名につき）</p> <p>※宿泊費・飲食代は含まれませんので各自で手配ください。 ※PD10月号クーポン利用可（但し、9月28日必着） ※宿泊希望者は、近畿日本ツーリスト(株)豊橋支店 TEL 0532-54-6410 FAX 0532-53-3614(担当：池田様) にお問い合わせください。</p> <p>5. 参加料金の支払方法</p> <p>参加料は参加申込書とともに現金書留で郵送、もしくは 口座振込によって支払うこと。なお、振込によって支 払う場合は、振込明細票（ネットバンキングの場合は振</p>	<p>←</p> <p>←</p> <p>4. 参加料</p> <p>地方選手権クラス 45,000円（競技車両1台につき）</p> <p>DE-OPクラス 45,000円（競技車両1台につき）</p> <p>レッキ費用 5,000円（競技車両1台につき）</p> <p>サービス登録パック 4,000円</p> <p>追加サービス車両登録 3,000円（サービス車両1台につき）</p> <p>追加サービスクルー登録 500円（サービス員1名につき）</p> <p>※宿泊費・飲食代は含まれませんので各自で手配ください。 ※PD10月号クーポン利用可（但し、9月28日必着） ※宿泊希望者は、近畿日本ツーリスト(株)豊橋支店 TEL 0532-54-6410 FAX 0532-53-3614(担当：池田様) にお問い合わせください。</p> <p>5. 参加料金の支払方法</p> <p>←</p>
---	---

<p>込画面のコピー) または振込領収書の写しを参加申込書に同封すること。</p> <p>銀行名 : 名古屋銀行 支店名 : 長久手支店 口座番号 : 普通預金 3307241 口座名義 : MAS C 勝田照夫 (カタカナ表記 : エムエーエスシー カツタ テルオ)</p>	<p style="text-align: center;">←</p>
<p>13. 保険</p> <p>日本ラリー選手権規定第18条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険2,000万円以上および搭乗者保険(または共済もしくはそれに相当する制度)500万円以上に加していること。</p>	<p>13. 保険</p> <p>2012年日本ラリー選手権規定第18条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険2,000万円以上および搭乗者保険(または共済もしくはそれに相当する制度)500万円以上に加していること。</p> <p>JMRC中部加盟クラブのクラブ員(JMRC中部事務局に名簿登録されていること)においては、JMRC中部ラリー互助会に加入することで参加を認める。(加入申込書は、事務局にお問い合わせ下さい。)</p> <p>JMRC中部互助会規約は、本ガイド23項に記載</p>
<p>14. 参加台数</p> <p>全日本選手権(選手権対象外クラスを含む)、中部・近畿選手権(選手権対象外クラスを含む)を合計して90台以下に制限する。</p>	<p>14. 参加台数</p> <p style="text-align: center;">←</p>
<p>15. 賞典</p> <p>JN-1クラス 1~3位 : JAF 盾、副賞 4~6位 : 副賞 JN-2クラス 1~3位 : JAF 盾、副賞 4~6位 : 副賞 JN-3クラス 1~3位 : JAF 盾、副賞 4~6位 : 副賞 JN-4クラス 1~3位 : JAF 盾、副賞 4~6位 : 副賞 OP-1クラス 1~3位 : 主催者賞 OP-2クラス 1~3位 : 主催者賞 プロトタイプクラス 1~3位 : 主催者賞</p> <p>なお参加台数によって、JAF盾を除き、各クラス参加台数の30%を超えない範囲に賞典を制限する場合があります。この場合の正式な賞典内容は、参加受理書発送時に公式通知にて示す。</p>	<p>15. 賞典</p> <p>DE-2クラス 1~3位 : JAF ムダル、副賞 4~6位 : 副賞 DE-3クラス 1~3位 : JAF ムダル、副賞 4~6位 : 副賞 DE-4クラス 1~3位 : JAF ムダル、副賞 4~6位 : 副賞 DE-OPクラス 1~3位 : 主催者賞</p> <p>なお、各クラス参加台数の30%を超えない範囲で賞典を制限する。この場合の正式な賞典内容は、参加受理書発送時に公式通知にて示す。</p>
<p>16. 音量規制</p> <p>本競技会に参加できる車両のマフラーは、当該車両の純正品(メーカーラインオフ時に装着されているもの)とする。</p>	<p>16. 参加車両</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. RN車両、RJ車両またはRF車両 2. リストリクター(内径33mm)の装着は任意。 DE-4クラスでリストリクター非装着の場合は、ECU変更不可。 3. 最低重量は、ラリー車両規定第1章第7条に従う。 4. ランプポッド装着は、ラリー車両規定第3章第10条10.2)に従う。

	<p>5. メーカーラインオフ時に装備されている安全ベルトに加え、ラリー車両規定第2章第2条に定める4点式以上の安全ベルトを装備していること。</p> <p>6. マフラーおよび触媒はメーカーラインオフ時に装着されている純正品に限定する。</p> <p>7. エアクリーナーケースの加工は一切認められない。エアフィルターについては純正品以外への変更可。</p> <p>8. 三角停止板2枚、赤色灯、非常用信号灯（発煙筒）2本以上、牽引ロープおよび救急用品を搭載すること。</p> <p>9. ラリー車両規定第2章第3条3. 1) に定める手動消火装置を装備すること。</p> <p>10. ホイールおよびタイヤについては、ラリー車両規定第3章第6条に従うこと。なお、RF車両はRJ車両規定に従うこと。</p> <p>11. タイヤの仕様について、Sタイヤの使用を禁止する。Sタイヤの銘柄例は2012年JMRC中部ラリーシリーズ戦規定の付則を参照のこと。</p>
<p>17. タイヤ</p> <p>1. 本競技会で使用できるタイヤの本数は合計10本までとする。</p> <p>2. 安全上必要とした場合、競技長の宣言により規定本数に追加して2本使用することができる。本項に従ってなされた競技長の宣言に対して抗議することはできない。</p> <p>3. 本競技会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングする。スペアタイヤについては、さらにトレッド面にもマーキングを施す。</p> <p>4. 当該競技中における未使用タイヤについては、技術委員長の許可を得ることにより、新たにマーキングされた他のタイヤに交換することができる。</p>	<p>17. 参加資格</p> <p>1. 本競技会に出場できる競技者は、参加申込締切時点において、参加車両を運転できる運転免許を取得後1年以上経過していなければならない。（選手権クラス）</p> <p>2. 本競技会に出場できる競技者は、国内競技運転者許可証B級以上を所持していること。</p> <p>3. JAF中部・近畿地域クラブ協議会加盟クラブ員であり、かつ各クラブ代表者が責任をもてる者であること。但し、参加台数に余裕が有る場合は他地域からの参加を妨げない。</p> <p>4. 参加者は、所属する地域クラブ協議会の共済会もしくはそれに準ずる制度に加入していること。</p> <p>5. 1チーム2名限定とする。</p> <p>6. 20才未満の参加者は、親権者の承諾書を主催者に提出しなければならない。</p>
<p>18. レッキの実施方法 特別規則書を参照のこと</p>	<p>18. レッキの実施方法 特別規則書を参照のこと</p>
<p>19. セレモニアルスタート</p> <p>1. スタート日時 2012年11月3日（土）10:00～</p> <p>2. スタート場所 愛知県新城市庭野 桜淵公園</p>	<p>19. セレモニアルスタート</p> <p>1. スタート日時 スタートリストで公示（全日本選手権の後順）</p> <p>2. スタート場所 愛知県新城市庭野 桜淵公園</p>

<p>20. タイムコントロール TC5B、TC5C、TC11A、TC11Bについては、早着によるタイムペナルティを与えない。</p>	<p>20. タイムコントロール TC5A、TC5Bについては、早着によるタイムペナルティを与えない。</p>
<p>21. スペシャルステージ 特別規則書を参照のこと</p>	<p>21. スペシャルステージ 特別規則書を参照のこと</p>
<p>22. 整備作業 特別規則書を参照のこと</p>	<p>22. 整備作業 特別規則書を参照のこと</p>
<p>23. リスタート 本競技会は、2012年全日本ラリー選手権統一規則の第3章第15条に従ったリスタートを行なう。 再出走を希望する者は2012年11月03日(土)18:00までに、「リスタート申請書類」を競技長に提出すること。 リスタート申請料は無料とする。 再出走を希望するクルーは2012年11月4日(日)6:15～6:45の間にパルクフェルメに車両を進入させ、再車検を受けること。再車検に合格し、競技会審査委員会の承認が得られた場合にのみリスタートが認められる。 カーナンバーの変更は行なわない。但しリスタート競技車両として識別するための目印を貼付する。</p>	<p>23. JMRC中部ラリー互助会 《規約》 第1条 目的 JAF中部地域クラブ協議会(以下JMRC中部という)はラリー競技会の振興を図るため、相互扶助制度を設ける。 第2条 名称 JMRC中部ラリー互助会(以下互助会という)とする。 第3条 対象者 ラリー競技会に参加するドライバーが、JMRC中部に加盟するクラブの所属員であること。 必ず、JMRC中部事務局に当該年度の所属員として登録申請されていること。 第4条 互助会への加入 各自、※互助会申し込み専用の振込用紙にて5,000円の会費(1大会毎の掛け捨て)を郵便局にて大会日以前に確実に振込みすること。 また、大会公式参加受付時にその領収書を提示すること。 (※次ページの郵便局振込用紙の記入例を参考にしてください。) 第5条 適用イベント JAF中部近畿ラリー選手権およびJMRC中部が認めた競技会に適用する。 第6条 補償内容(対人) 当該ラリー競技中(レッキを含む)に発生した、ドライバー本人が加害者となる対人身事故(死亡・重度障害)に対して、1事故500万円を限度として、見舞金を給付する。 ただし、保険および共済会との重複給付は行わない。 第7条 補償内容(対物) 当該ラリー競技のSS中に発生した、ドライバー本人が加害者となる対物損事故に対して、1事故200万円(免責10万円)を限度として、見舞金を給付する。 ただし、当該競技に参加する他の競技車両との対物損事故については対象外とする。 第8条 事故報告 事故報告はドライバー本人が事故発生後30日以内に行うこと。 事故報告書(発生時の現場詳細図および発生状況説明書)をJMRC中部に提出すること。 ドライバーが報告できない場合は、所属クラブ員が行うこと。 第9条 給付 事故報告書を基に発生状況を調査の上、運営委員会の承認を得て給付されるものとする。 第10条 施行 2012年3月6日より施行する。</p> <p style="text-align: right;">2012年1月7日 制定</p>

払 込 取 扱 票

振替払込請求書兼受領証

00	口座記号番号										金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
0	0	8	6	0	1				6	8	8	1	2				5	0	0	0
加入者名	JMRC 中部ラリー互助会										料金					備考				

※ 申込者はJMRC中部加盟クラブのクラブ員であり、JMRC中部共済会に必ず登録された者であること。
本加入は申込競技会のみ有効であり、互助会加入証明として本払込受領証を参加受付確認時に提示すること。

※大会名： _____ ※開催日： _____

※ドライバー名： _____ ※所属クラブ名： _____

〒 _____
おとこころ _____
おなまえ _____

(ご連絡先電話番号 _____)

日 附 印

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでお出しください。

口座記号番号	0	0	8	6	0	1				6	8	8	1	2		
加入者名	JMRC 中部ラリー互助会															
金額	千	百	十	万	千	百	十	円					5	0	0	0
ご依頼人	おなまえ _____ 様															
料金	(消費税込み)	日 附 印														
備考	円 _____															

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)

これより下部には何も記入しないでください。

この受領証は、大切に保管してください。

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。